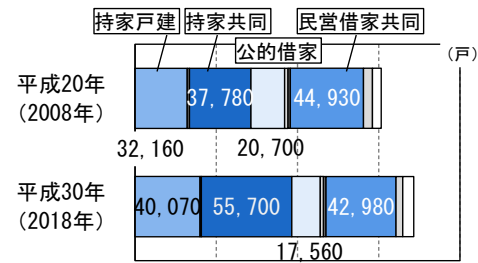




現況・市民意識調査・施策の実施状況

住宅をめぐる現況と動向(本市の特徴)

- 人口は増加傾向、将来人口の推計においても本計画期間内は増加傾向で2030年以降減少傾向の見込み
○転入増、特に子育て層
○高齢化率は上昇傾向
○世帯も増加傾向、少数世帯増加傾向
○学生数が大阪府内最多
○住宅数が増加傾向
○共同住宅が7割超
○持家共同住宅(分譲マンション)が特に増加。分譲マンションが全住宅数の3割超、その割合が全国市町村で3位。

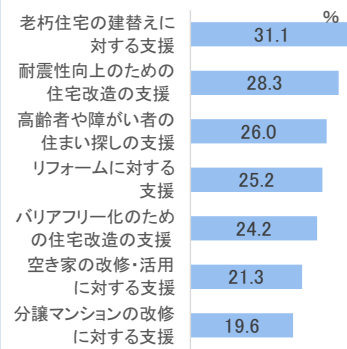


住宅タイプ別住宅数(資料:住宅・土地統計調査)

- 空き家は増加傾向にあるものの、大半は賃貸用の住宅
○先進的な取組を実施、最近ではJR岸辺駅での「北大阪健康医療都市」

市民意識

- 住宅、地域全体ともに満足度上昇
○今後必要な支援策は、老朽住宅建替え、耐震性向上・リフォーム・空き家改修・マンション改修などの既存住宅の改修等や、高齢者や障がい者の住まい探しの支援など



今後必要な支援策(上位項目) N=1281

施策の実施状況

- 取組が進められているが、引き続き一部見直し・拡充を図りながら取り組む必要がある。

住宅政策における課題

- 少子高齢化、世帯構成の変化、寿命の延伸等への対応
● 居住ニーズの多様化への対応
● 良質なストック、魅力ある住環境の形成
● 社会環境の変化への対応

社会環境・住宅政策の動向

社会環境の動向

- 人口減少・少子高齢化のさらなる進行
○住まい方やライフスタイルの多様化
○住まいや地域の安全・安心への関心の高まり
○持続可能な社会の実現に向けた動きの加速

住宅政策の動向

- 住生活基本計画(全国計画)の改定
・令和3年(2021年)3月、「令和の新たな時代における住宅政策」の指針として、「社会環境の変化を踏まえ、新たな日常や豪雨災害等に対応した施策の推進」「2050年カーボンニュートラルの実現に向けた施策の推進」をポイントに改定
○関連する法律等の制定・改正
・住宅セーフティネット法改正
・空家特措法制定
・マンション管理適正化法改正 等

基本理念

これまでも そしてこれからも 住みたいまち 吹田

視点1 居住者・コミュニティ

Table with 3 columns: Basic Goals (e.g., 誰もが安心して暮らせる住まいづくり), Strategies (方針), and Measures (取組). Includes icons for each strategy.

視点2 まちづくり・住宅ストック・産業

Table with 3 columns: Basic Goals (e.g., 吹田らしい魅力の向上), Strategies (方針), and Measures (取組). Includes icons for each strategy.

視点3 社会環境の変化

Table with 3 columns: Basic Goals (e.g., 安心安全なまちの形成), Strategies (方針), and Measures (取組). Includes icons for each strategy.

重点的な取組

居住支援

- 住宅確保要配慮者、賃貸住宅オーナー、双方への情報提供の充実
○居住支援協議会設立も含めた仕組みや制度等の検討

マンション管理支援

- 管理適正化のための助言・指導・勧告の実施
○管理計画認定登録制度の導入・運用

空家等対策

- 啓発活動や世帯・物件の状況把握などによる予防(発生抑制)
○所有者等への適切な助言・指導の実施
○条例等の検討などによる法制度の補完
○ワンストップ相談窓口の検討

市営住宅の維持保全

- 指定管理者制度による市営住宅の管理
○点検・計画修繕・改善事業の実施、建替事業の検討

施策の推進に向けて

- 推進体制
多様な主体がそれぞれの役割を發揮し協働
・市民・事業者等との連携
・行政・公的機関の連携
● 施策の適切な進行管理